

# 赤麻小だより

第11号

平成26年10月1日 発行所:栃木市立赤麻小学校校長室

多くの地域の皆様と実施できた「赤麻大運動会」は9月27日(土)、爽やかな秋晴れのもと、素晴らしい運動会となりました。

子どもたちは、この日のために一生懸命練習に取り組んできました。その成果を十分に発揮し、楽しく心に残る運動会を作り上げてくれました。また、スローガンに掲げた2つの運動会、「仲間と協力する運動会」そして「全力で競技する運動会」を目指し、最高の演技をしてくれました。子どもたちの一喜一憂する表情が、力の限りを尽くしていることを物語っていました。会場の皆様からもたくさんの力強い応援と拍手をいただき、子どもたちは自分にできる精一杯の演技をやり遂げることができたようです。自校のことではありますが、どの種目にも感動いたしました。運動会での経験は、子どもたちの大きな自信につながったように思います。

保護者の皆様や地域の皆様、ご来賓の皆様には、最後まで温かいご声援や演技への 積極的な参加をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、本年度も、本校と栃木市藤岡地区体育協会赤麻支部の共催による赤麻大運動会を実施いたしました。実施に当たりましては、本校PTA役員のかたをはじめ、自治会長の皆様、栃木市藤岡地区体育協会赤麻支部の皆様には、物心両面にわたりご援助をいただきました。事前の準備、当日の運営、さらに後片付け等、本当にお世話になりました。お陰様で、学校と赤麻地区の皆様が一体となり、心を一つにして演技や応援に熱中することができました。今回の赤麻大運動会をとおして、「学校は地域ともに生き、地域の方々の温かな思いに支えられている」ということを再認識しております。さらに、赤麻地区の強い絆が感じられ、感激いたしました。皆様のご協力ご支援に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

季節は10月8日に寒露を迎え、本格的な秋の始まりになります。学校でも次なる行事や学習等に向け、子どもたちの実りの秋を実感できるよう、全職員で指導支援に努めて参ります。引き続きご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。 秋晴れの日が多くなるこれからは、夜には月も美しく輝いて見えます。星月夜も素

秋晴れの日が多くなるこれからは、夜には月も美しく輝いて見えます。星月夜も素敵な秋の夜です。寒露の頃になりましたら空を見上げ、これまでと違った秋の清々しさと趣を感じてみてはいかがでしようか。

# Largarataria la largarataria

## 子どもたちの活動から

### 【赤麻大運動会の名場面!一人一人が輝いていました!!】



今年は、子どもたちと同様に、全 職員も 「職員で協力する運動会」「全力で運営す る運動会」を目指し、アイディアとチャレ ンジ満載の企画に取り組んでみました。お 楽しみいただけたでしょうか。

栃木市のキャラクター「とち介」君は本 校行事に2回目の登場。運動会でも大人気! 応援合戦にも参加し盛り上げてくれました。



















# 

# PTA活動から

#### 【PTAバザーにご協力をお願いいたします!】



10月12日(日)は毎年恒例の赤麻小PTAバザー が行われます。詳細はお知らせのプリントのとおりで すが、バザー当日は、寄贈していただいた物品の販売 や模擬店を実施いたします。PTA役員の皆様には、 運動会に続き、寄贈していただく品物の回収やバザー の準備、当日の販売等お世話になります。どうぞよろ しくお願いいたします。

地域の皆様にもご協力をいただいております。 はぜひ、学校のバザー会場へ足をお運びいただくこと を、赤麻小一同お待ちしております。PTA役員の皆 様、お声かけをお願いいたします。

バザーの利益金は、教育環境の整備、充実のために 使わせていただきます。本校の子どもたちのためにど うぞ多くのご協力をお願いします。

たくさんの皆さんのご来場 心からお待ちいたしております。



1日(水) 集金日

2日(木) 薬物乱用教室

3日(金) 5年ミシンボランティア

放課後教室

6日(月) 5年校外学習

(宇都宮·NHK)

7日(火) 読み聞かせ

6年ミシンボランティア

10日(金) 就学時健康診断(特別日課)

11日(土) PTAバザー準備

12日(日) PTANTILE

13日(月) ● 体育の日

14日(火) 6年校外学習(東京方面)

16日(木) 1 • 2年校外学習

(とちの木ファミリーランド)

17日(金) 放課後教室

20日(月) クラブ

読書週間~24日

21日(火) 人形劇

23日(木) 卒業アルバム写真撮影

24日(金) 防災・引き渡し訓練

28日(火) 一斉下校13:10

30日(木) 4年校外学習(那須方面)

31日(金) 3年市内巡り:放課後教室

藤岡地区理科展



秋の夕日に 照る山紅葉(もみじ) 濃いも薄いも 数ある中に 松をいろどる 楓や蔦は 山のふもとの 裾模様

この曲「紅葉(もみじ)」は、作詞・高野 辰之、作曲・岡野貞一による日本の童謡・唱歌 で、小学校の音楽の教科書にもあります。秋 になりこの曲を学習するときは、「紅葉(も みじ)」というのが楓のことだけ指している のではないことを、歌詞から気付かせ学ばせ ておりました。調べてみると「紅葉(もみじ)」 とは、落葉の前に葉の色が変わる現象のこ とで、ウルシ・ナナカマド・カエデ・ハゼ等、 葉がきれいに紅葉するさまを「もみじする」 というそうです。その中で代表的だったの がカエデだったことから、「紅葉(黄葉·も みじ)するもの」としてその名を独占する形 になったとのこと。春の花の代表「サクラ」 も同様で、平安時代は春に咲くきれいな花 全般をいったそうですが、その後花の代名 詞のようになり、春の花の中でも特別な位置を占めるようになったということです。 言葉は成立の過程で変わっていくものな

のでしょう。ちょっと気になる言葉に出会



ったら、調 べてみては いかがでし ょうか。